

JELLY BEANS Group

Intelligence Design株式会社との 資本業務提携に関するお知らせ

株式会社ジェリービーンズグループ



PURPOSE OF THE PARTNERSHIP

本提携の背景と目的

小売からAI×データ駆動型の社会インフラ支援事業への進化

価値創出

当社の既存事業（靴・アパレルEC等）の顧客基盤・事業推進力と、Intelligence Design社のエッジAI画像解析技術を掛け合わせ、新たな収益の柱となる事業を創出。

提携理由

既存事業の枠を超えた「社会課題解決型ビジネス（自治体DX）」への参入により、中長期的な企業価値の向上と収益基盤の多様化を図るため。

期待される3つの効果

自治体DXの推進

一次産業（農業・水産業）の課題解決ソリューションの提供を通じ、地域社会の持続的な発展に貢献します。

既存事業のUX革新

当社店舗およびECサイトにおいて、AI画像解析・データ分析を活用し、運営の効率化と顧客体験（UX）の向上を実現します。

新規事業の創出

自社店舗等での実証を通じた成功モデルを「流通業向けAIパッケージ」として確立し、外部へのソリューション提供を展開します。

Intelligence Designのコア技術 プライバシー保護と高精度解析の両立



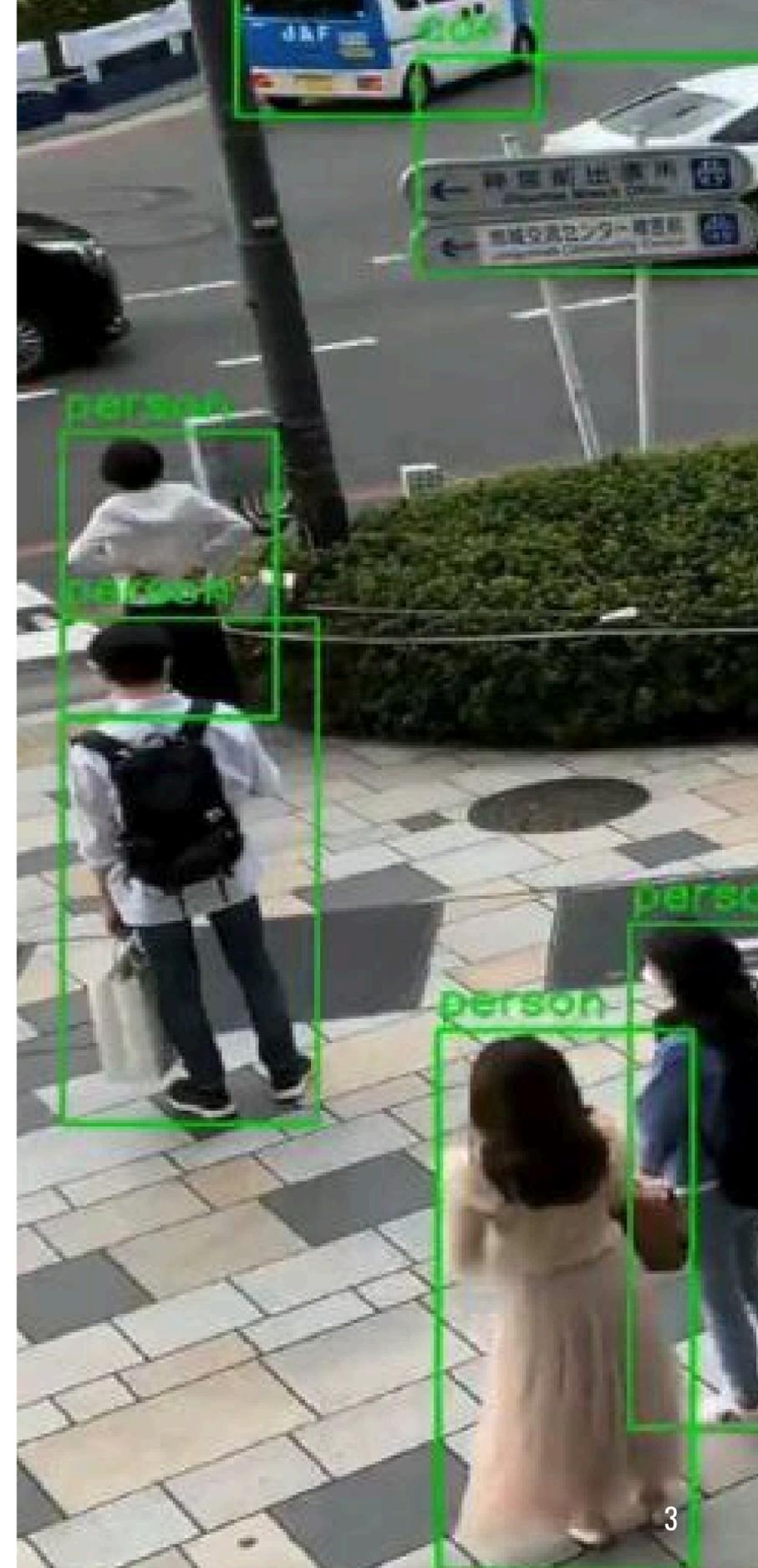
» 場所を問わない汎用的なAIモデル

✔️ 特許出願申請中（特願2024-001338）

検索モデル生成システム、検索装置、
検索モデル生成方法及びプログラム

✔️ 特許出願申請中（特願2021-042868）

情報処理システム、
情報処理方法およびプログラム



AIカメラソリューションの特徴

» プライバシー保護をベースに、1st Party データの取得を実現するAIカメラソリューション

エッジAIによるプライバシー保護

- ✓ 映像を端末側で即時解析し保存しない
- ✓ 3rd Partyデータ規制に完全対応

Gate/Zoneによる多彩な解析

- ✓ 歩行者カウント、交通量カウント
- ✓ 性別・年代推定、滞留時間計測

エッジAIによるプライバシー保護

- ✓ Gate/Areaの簡単設定
- ✓ データ確認・CSV出力が可能

独自の特許技術

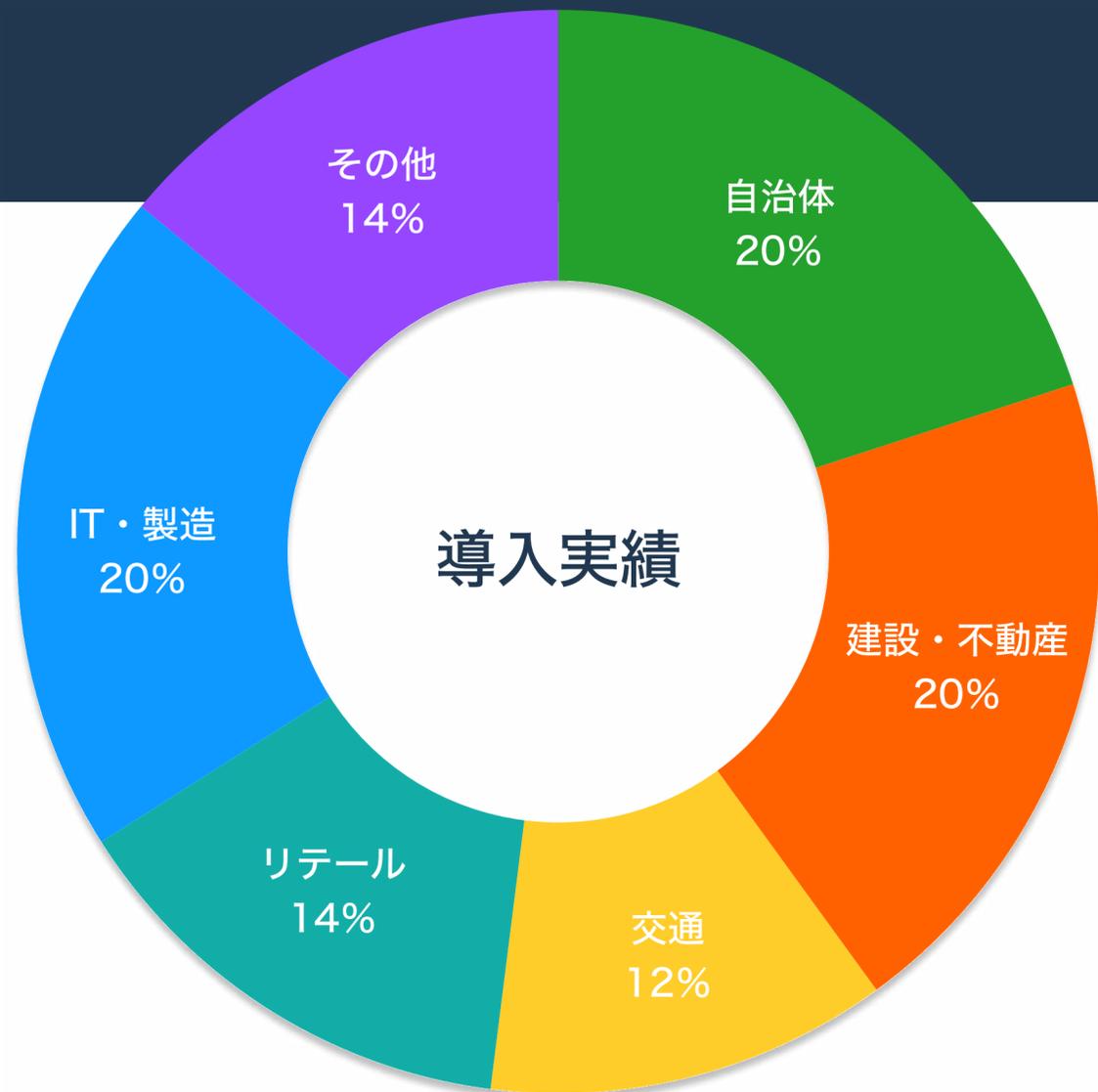
- ✓ 人物特徴量データ活用のトラッキング技術
- ✓ 特許第6579592（認証システム）

Gate/Zoneによる多彩な解析

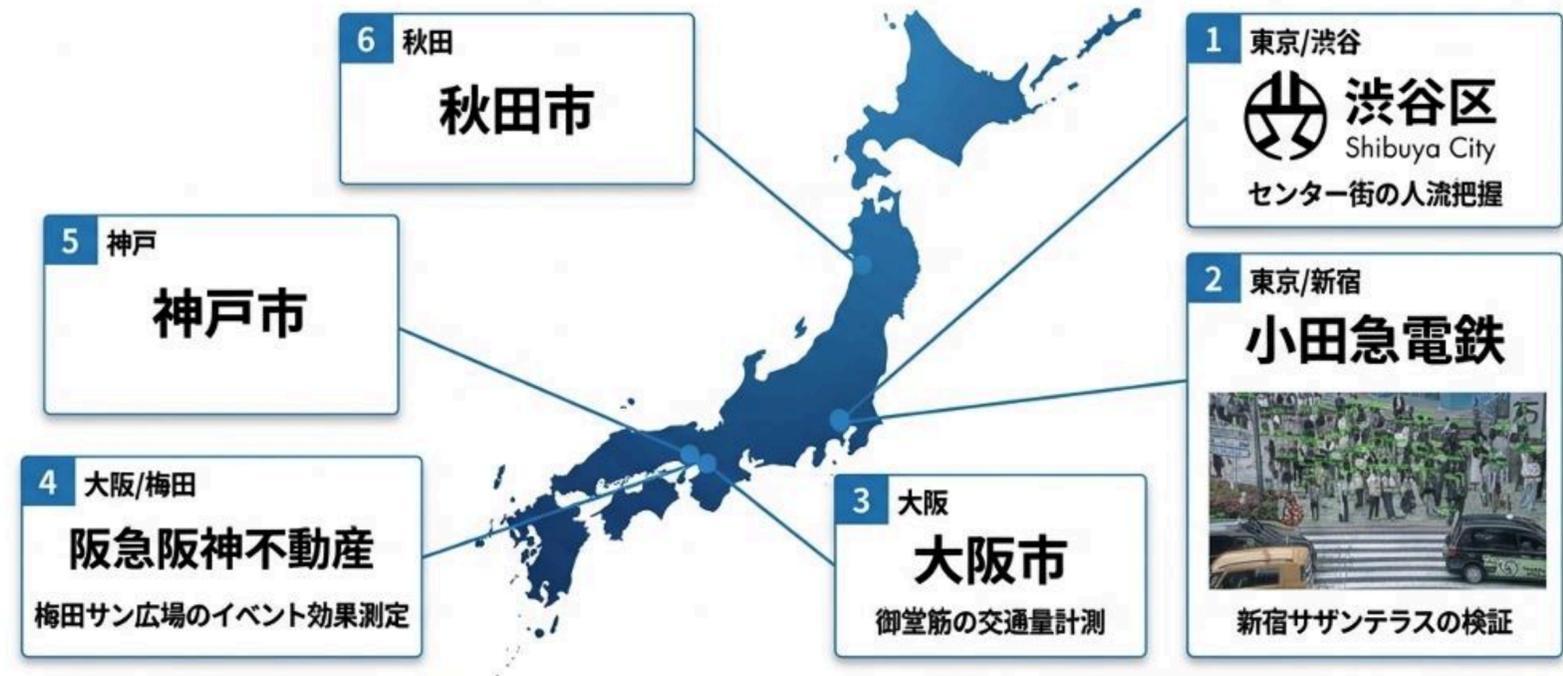
- ✔ 歩行者カウント、交通量カウント
- ✔ 性別・年代推定、滞留時間計測
- ✔ 動線解析、異常行動検知
- ✔ 顔認識、群衆密度測定

スマートシティ構築に貢献

» 公共空間での厳しいプライバシー基準と運用要件をクリアしたAIソリューション



自治体・大手企業100件以上の導入実績



CASE STUDY

ケーススタディ

» IDEAサービスを展開することで、アーバンデジタルトランスフォーメーションを推進

東急株式会社



IDEAを活用し、屋外イベントを定量的に効果検証。賑わい創出に向けたデータ活用を推進。

阪急阪神不動産株式会社



IDEAを活用し歩行者通行量や滞在時間、属性の変化などを定量的に評価。オープンスペースの新しい活用の検討を推進。

株式会社コーカス



「IDEA counter」を活用し、店舗運営に必要な評価指標を確立。データドリブンな店舗経営を進めることに成功。

プロジェクト実績

» IDEAサービスを展開することで、アーバンデジタルトランスフォーメーションを推進



Intelligence Designのコアバリュー

» ミッション：『テクノロジーからソリューションをデザインし、社会へ実装する』

会社概要・技術的優位性

堅固な事業基盤

資本金 270百万円

認証資格：プライバシーマーク取得

独自技術とプライバシー保護

エッジAI処理による即時解析（映像非保存）

人物特徴量トラッキング技術保有

特許出願中

特願2024-001338

（検索モデル生成システム、検索装置、検索モデル生成方法及びプログラム）

願2021-042868

（情報処理システム、情報処理方法およびプログラム）

特許取得済み

特許第6579592

（認証システム）

豊富な導入実績と定量的な成果

自治体・まちづくり

・主な導入先：渋谷区、新宿区、秋田市

・【岡山市の成果】通行量常時計測により、従来2年に1回の調査を1ヶ月単位でのデータ把握へ大幅改善

交通・インフラ

・主な導入先：小田急電鉄、JR各駅

・【大阪御堂筋の成果】駐停車検知モデル構築により、ガードマンの大幅な削減に貢献

商業施設・リテール

・主な導入先：阪急阪神不動産、イオン、首里石鹼

・【首里石鹼の成果】店舗前通行量と入店率の可視化により、接客・人員配置における定量的な評価施策を推進

シナジー 1 自治体DXの強力な推進

当社の事業推進ネットワーク
(顧客基盤・営業推進力)

X

高精度エッジAI「IDEA」
(プライバシー保護・独自技術)

>

地方課題の解決を加速
(一次産業向け自治体DX)

» 具体的な取り組み領域

農業DX (鳥獣害対策・気象被害予察)

- ・ AIカメラによる害獣のリアルタイム検知と追い払いシステムの構築。
- ・ 画像解析による農作物の生育状況・被害予測モデルの提供。

水産DX (赤潮探知・資源管理)

- ・ 海面・海中の画像解析による赤潮の早期探知。
- ・ 海洋状況のモニタリングによる漁業効率化と資源保護の両立。

» 創出される価値

地域創生AIパッケージの開発・横展開

地方自治体が抱える深刻な課題（人手不足、獣害、気象変動）に対し、当社の推進力をブリッジとしてAI実装を加速。共同開発パッケージを全国へ横展開します。

継続的な収益モデルの確立

単発のソリューション提供に留まらず、SaaS/サブスクリプション型の収益モデルを構築し、中長期的に安定したビジネス基盤を確立します。

シナジー2 UX革新と流通AIの外販

» 自社を実証フィールドとし、流通・小売業界向けの新ソリューションを創出

【実証フィールド】 当社の既存事業（アパレル・靴の店舗およびEC）にAIを導入

1 STEP 導入フェーズ 自社店舗・ECでのAI実証

滞留計測・動線解析

店舗前の通行者と入店者の「潜在顧客/見込み顧客」のコンバージョン率を可視化。

属性分析

購買データ（POS）だけでは分からない「来店したが買わなかった層」の性別・年代を推定し、マーチャンダイジング（商品展開）や人員配置を最適化。



2 STEP 収益化フェーズ 流通業向けAIパッケージの外販

パッケージ化

自社で実証し、効果（売上向上・コスト削減）が証明されたノウハウをパッケージ化。

新事業の確立

同業他社（小売・流通業）に向けて外販を展開し、新たなBtoBソリューション事業を確立。



COMPANY

提携先企業情報

会社名 Intelligence Design株式会社

本社 東京都渋谷区神宮前六丁目28-5 宮崎ビルA棟3階

役員 代表取締役 中澤 拓二
取締役 末廣大和
取締役 森桂一（公認会計士）
社外取締役渡邊康之
監査役 今井翔太（弁護士）

資本金 270百万円

事業開始 2018年5月

事業概要 AIプロダクトの開発・販売
AIコンサルティング業務 ID
Lab事業

認定資格 プライバシーマーク認定番号
第10824732(02)号

特許取得済み ・特許第6579592
認証システム

特許出願申請中 ・特願2024-001338
検索モデル生成システム、検索装置、検索モデル生成方法及びプログラム
・特願2021-042868
情報処理システム、情報処理方法およびプログラム